

# 三菱UFJ / AMP 米国ハイインカムリートファンド <為替ヘッジなし> (毎月決算型)

愛称：アスリート

追加型投信 / 海外 / 不動産投信

2022年12月14日に満期償還となる予定です。

作成対象期間：2021年6月15日～2021年12月14日

第101期決算日：2021年7月14日 第104期決算日：2021年10月14日

第102期決算日：2021年8月16日 第105期決算日：2021年11月15日

第103期決算日：2021年9月14日 第106期決算日：2021年12月14日

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の不動産投資信託証券を高位に組み入れる運用を行います。ここに運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

### 第106期末 (2021年12月14日)

基準価額 9,933円

純資産総額 417百万円

### 第101期～第106期

騰落率 + 13.8%

分配金合計(\*) 300円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

(\*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufig.jp/>

[ファンド検索] に  
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで  
閲覧およびダウンロード

**MUFG** 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
ホームページ <https://www.am.mufig.jp/>

### ■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用  
フリーダイヤル  0120-151034

(受付時間：営業日の9：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

# 運用経過

第101期～第106期：2021年6月15日～2021年12月14日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第101期首	9,013円
第106期末	9,933円
既払分配金	300円
騰落率	13.8%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ13.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

### 基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

保有銘柄（PROLOGIS INCなど）が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。  
米ドルが対円で上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

2021年6月15日~2021年12月14日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第101期~第106期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	80	0.853	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
( 投 信 会 社 )	(45)	(0.479)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(31)	(0.330)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	(4)	(0.044)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.009	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
( 投 資 信 託 証 券 )	(1)	(0.009)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 投 資 信 託 証 券 )	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	4	0.044	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(4)	(0.042)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	85	0.906	

作成期中の平均基準価額は、9,331円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してありません。

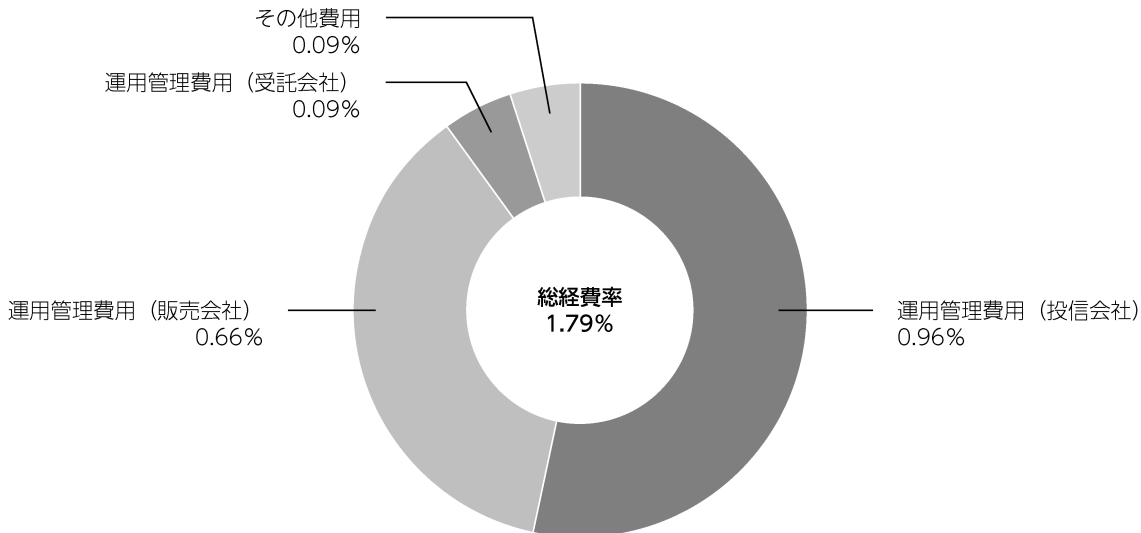
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.79%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

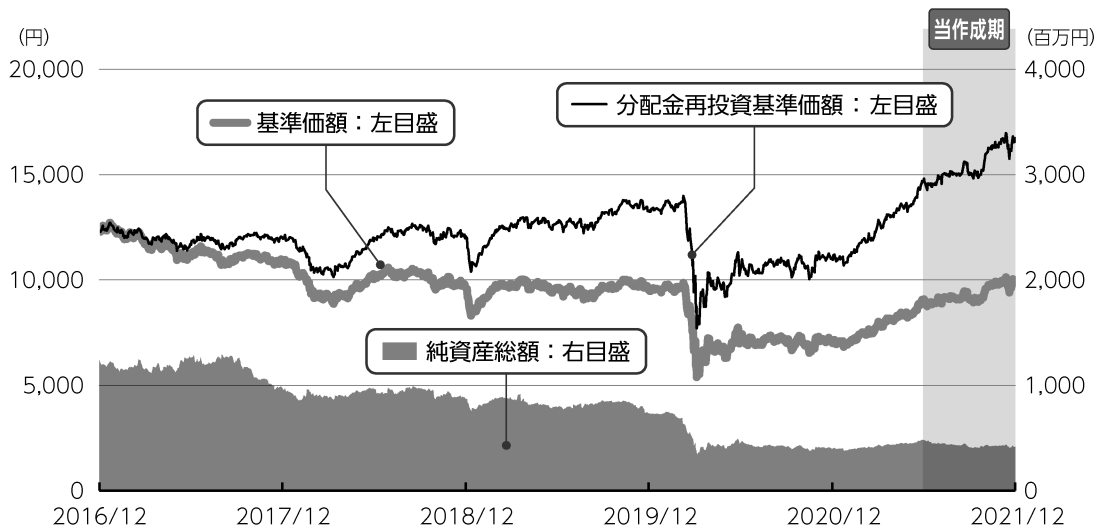
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2016年12月14日～2021年12月14日

## 最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額は、2016年12月14日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

## 最近5年間の年間騰落率

	2016/12/14 期初	2017/12/14 決算日	2018/12/14 決算日	2019/12/16 決算日	2020/12/14 決算日	2021/12/14 決算日
基準価額 (円)	12,291	10,849	9,641	9,476	7,019	9,933
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	1,170	1,200	1,050	840	620
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	-2.2	0.4	9.7	-17.0	52.2
純資産総額 (百万円)	1,239	969	871	727	395	417

※ファンド年間騰落率は、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

第101期～第106期：2021年6月15日～2021年12月14日

## 投資環境について

### ▶ 米国リート市況

米国リート市況は、当作成期を通してみると上昇しました。

当作成期首から2021年10月上旬にかけては、米連邦準備制度理事会（FRB）による緩和的な金融政策が長期化するとの見方がリート市場の支援材料となった一方、新型コロナウイルスの変異株の感染拡大や中国の大手不動産企業の経営危機などを受けて投資家心理が悪化し、一進一退の展開となりました。その後、当

作成期末にかけては、中国の大手不動産企業の経営危機に対する過度な懸念が後退したことや、米国リートの良好な四半期決算などが好感され、上昇しました。結果、当作成期を通してみると米国リート市況は上昇しました。

### ▶ 為替市況

為替市況は、当作成期首に比べ3.5%の円安・米ドル高となりました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ 三菱UFJ／AMP 米国ハイインカムリートファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)

AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の不動産投資信託証券を高位に組み入れる運用を行いました。

### ▶ AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド

配当利回りに着目した上で、財務の健全性、配当の安定性および成長性、キャッシュフローの成長性などに基づいて組入銘柄を選定しました。リートの組入比率

については、当作成期を通じて高位を維持し、普通リートと優先リートの投資割合については、概ね95：5程度の割合で推移しました。足元の投資環境を踏まえ、より分散されたポートフォリオの構築をめざして銘柄入替を行いました。組入銘柄数については、当作成期中において銘柄入替を実施し当作成期首は39銘柄程度としておりましたが、当作成期末には38銘柄程度としました。銘柄入替については、合併・買収（M&A）が発表された銘柄などを売却し、成長性の高い銘柄及び経済正常化の恩恵を受けやすい銘柄などを買い付けました。

保有銘柄である店舗用リートの「WEINGARTEN REALTY INVESTORS」は同業他社の「KIMCO REALTY CORP」との合併が当作成期中に完了したことから、当ファンドの保有する証券が「WEINGARTEN REALTY INVESTORS」から「KIMCO REALTY CORP」となっております。パフォーマンスに影響した銘柄は以下の通りです。

#### 上昇銘柄

PROLOGIS INC (アメリカ) : 米国の大手工業用銘柄である当銘柄は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けにくく、電子商取引 (eコマース) の拡大などが事業環境の支援材料となったことなどから、当作成期中に発表された決算や業績ガイダンスが堅調となったことなどを受けて上昇しました。

#### ▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。



## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第101期 2021年6月15日～ 2021年7月14日	第102期 2021年7月15日～ 2021年8月16日	第103期 2021年8月17日～ 2021年9月14日	第104期 2021年9月15日～ 2021年10月14日	第105期 2021年10月15日～ 2021年11月15日	第106期 2021年11月16日～ 2021年12月14日
当期分配金 (対基準価額比率)	<b>50</b> (0.551%)	<b>50</b> (0.545%)	<b>50</b> (0.547%)	<b>50</b> (0.527%)	<b>50</b> (0.506%)	<b>50</b> (0.501%)
当期の収益	50	50	32	50	10	12
当期の収益以外	－	－	17	－	39	37
翌期繰越分配対象額	1,999	2,091	2,074	2,417	2,804	2,909

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

### ▶ 三菱UFJ／AMP 米国ハイインカムリートファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)

マザーファンドへの投資を通じて、米国の不動産投資信託証券を高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざす運用を行います。

### ▶ AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド

新型コロナウイルスの収束までの期間および状況が不透明なことの影響や、長期金利の上昇懸念などにより、短期的には値動きの大きい展開が継続すると予想されます。一方で、新型コロナウイルスワクチンの接種が各地で進んでいることな

どを受けて、一層の経済正常化への期待が高まっていることなどは米国リート市況をサポートすると見えています。そのため、新型コロナウイルスの影響が根強く残るセクターの組入比率を抑えつつ、成長性の高い銘柄を選別して投資を行います。ポートフォリオについては内部成長が期待できるREITや買収や開発を通じて外部成長が期待できるREIT、優れた経営陣を擁するREITに注目した運用を行います。

当ファンドの運用につきましては、バランスがとれ、分散されたポートフォリオの構築、維持を通し、中長期的な信託財産の成長をめざした運用を行っていく方針です。

# お知らせ

## ▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

## ▶ その他

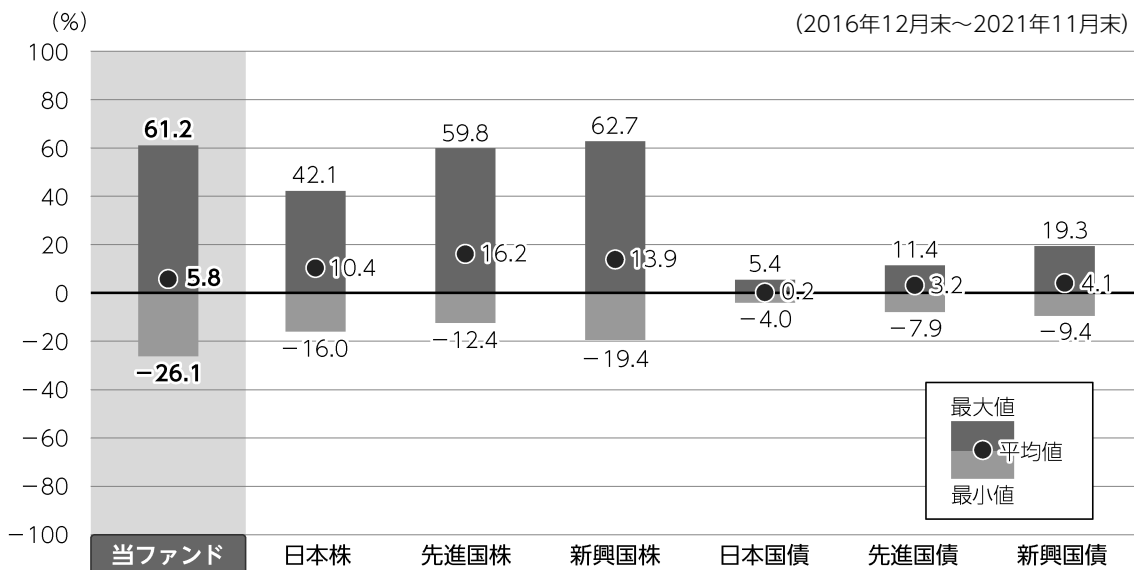
- ・当ファンドは信託約款に基づき、2022年12月14日に信託期間を終了し満期償還となる予定です。

\*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) にて開示を行っている場合があります。

# 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信
信託期間	2022年12月14日まで（2013年2月18日設定）
運用方針	AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の不動産投資信託証券に実質的な投資を行い、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドの不動産投資信託証券等の運用にあたっては、AMPキャピタル・インベスターズ・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。
主要投資対象	<p>■当ファンド</p> <p>AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。</p> <p>■AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド</p> <p>米国の不動産投資信託証券を主要投資対象とします。</p>
運用方法	米国の不動産投資信託証券を実質的な主要投資対象とし、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざします。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

# ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2016年12月から2021年11月の5年間ににおける1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

## 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)
新興国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

# 当該投資信託のデータ

2021年12月14日現在

## ▶ 当該投資信託の組入資産の内容

### 組入ファンド

(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第106期末 2021年12月14日
AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド	99.5%

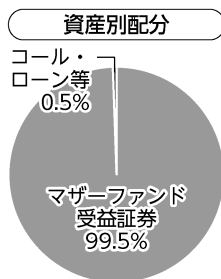
※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

### 純資産等

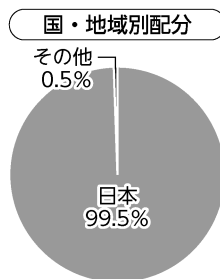
項目		第101期末 2021年7月14日	第102期末 2021年8月16日	第103期末 2021年9月14日	第104期末 2021年10月14日	第105期末 2021年11月15日	第106期末 2021年12月14日
純資産総額	(円)	446,242,049	431,928,321	408,833,127	423,895,208	423,337,700	417,199,058
受益権口数	(口)	494,477,696	473,769,610	449,292,399	449,010,999	430,751,614	420,000,731
1万口当たり基準価額	(円)	9,025	9,117	9,099	9,441	9,828	9,933

※当作成期間中(第101期～第106期)において追加設定元本は19,798,083円  
同解約元本は128,721,994円です。

### 種別構成等

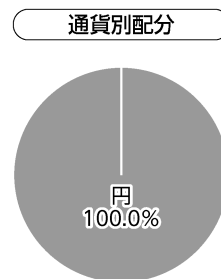


※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。



※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等(国内外)を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

※【国・地域別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行地、発行通貨を表示しています。



290742

2021年12月14日現在

## 組入上位ファンドの概要

## ▶ AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド

## 基準価額の推移

2020年12月14日～2021年12月14日



## 1万口当たりの費用明細

2020年12月15日～2021年12月14日

項目	当期	
	金額(円)	比率(%)
(a)売買委託手数料 (投資信託証券)	5 (5)	0.025 (0.025)
(b)有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)	0.000 (0.000)
(c)その他費用 (保管費用)	17 (16)	0.085 (0.080)
(その他)	(1)	(0.005)
合計	22	0.110

期中の平均基準価額は、20,285円です。

※項目の概要については、前記「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

## 組入上位10銘柄

(組入銘柄数：38銘柄)

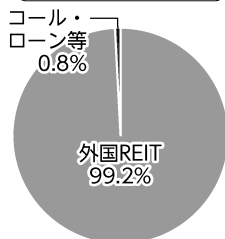
	銘柄	種類	国・地域	業種／種別	比率(%)
1	PROLOGIS INC	REIT	アメリカ	不動産	8.5
2	EQUINIX INC	REIT	アメリカ	不動産	4.8
3	WELLTOWER INC	REIT	アメリカ	不動産	4.6
4	DIGITAL REALTY TRUST INC	REIT	アメリカ	不動産	4.5
5	EQUITY RESIDENTIAL	REIT	アメリカ	不動産	4.5
6	PUBLIC STORAGE	REIT	アメリカ	不動産	4.3
7	SIMON PROPERTY GROUP INC	REIT	アメリカ	不動産	4.0
8	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	REIT	アメリカ	不動産	3.9
9	HEALTHPEAK PROPERTIES INC	REIT	アメリカ	不動産	3.4
10	UDR INC	REIT	アメリカ	不動産	3.2

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。  
 ※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。

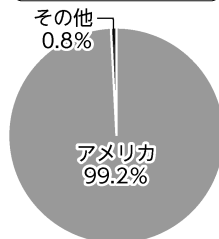
※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

## 種別構成等

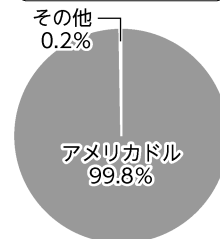
### 資産別配分



### 国・地域別配分



### 通貨別配分



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。  
構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。  
※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余剰資金等と合せて運用しているものを含みます。

# 指数に関して

## ▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

### ●東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

### ●MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)

MSCI コクサイ・インデックス (配当込み) とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

### ●MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み) とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

### ●NOMURA-BPI (国債)

NOMURA-BPI (国債) とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI (総合) のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

### ●FTSE世界国債インデックス (除く日本)

FTSE世界国債インデックス (除く日本) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

### ●JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当該指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。